



未来の交通ネットワークを担う。

鉄道・運輸機構

基礎的研究成果発表会

～ 運輸技術の先端研究紹介

居眠り防止・飲酒検知シート～超伝導モーターまで

参加費無料

日時

平成20年10月10日(金) 13:00～16:40

場所

「発明会館ホール」 発明会館地下1階
(東京都港区虎ノ門2-9-14)

お問い合わせ

鉄道・運輸機構 企画調査部 基礎研究課
<http://www.jrtt.go.jp/business/research.htm>
TEL:045-222-9127 FAX:045-222-9090

会場案内図



〒105-0001 港区虎ノ門2-9-14
TEL : 03 - 3502 - 5499
<http://hatsumeikaikan.com/>



◆平成20年度 基礎的研究成果発表会 プログラム◆

開 会	13:00～
主催者挨拶	
来賓挨拶	
事後評価結果講評	13:10～
基礎的研究審査委員会（事後評価）議長 稲垣 敏之（筑波大学大学院 教授）	
研究発表 ◎：プロジェクトリーダー（無印は共同研究機関の研究代表者）	
①居眠り・飲酒運転の防止	
研究課題：「入眠予兆検知着座センサーによる居眠り運転防止技術の開発」 ー飲酒と居眠りの関係の指標化ー	13:15～
◎ 金子成彦（東京大学）、榎園正人（大分大学）、亀井 勉（(財)島根難病研究所） 藤田悦則（(株)デルタツーリング）	
②世界初アキシナル型コアレス超電導モーター	
研究課題：「推進動力用高温超電導同期電動機に関する研究」	13:35～
◎ 和泉 充（東京海洋大学）、杉本英彦（福井大学）、北野雅裕（北野精機（株）） 藤本浩之（(財)鉄道総合技術研究所）	
③プローブ車両技術	
研究課題：「プローブ車両技術の導入による軌道交通システムの再生に関する基礎的研究」	13:55～
◎ 網島 均（日本大学 生産工学部）、中村英夫（日本大学 理工学部） 水間 毅（(独)交通安全環境研究所）	
④鉄道用免震・制震システム	
研究課題：「鉄道施設の高耐震性能化と走行性向上のための免震・制震システムの開発」	14:15～
◎ 家村浩和（京都大学）、市川篤司（(財)鉄道総合技術研究所） 西村昭彦（(株)ジェイアール総研エンジニアリング）、下田郁夫（オイレス工業（株））	
⑤高効率エンジン	
研究課題：「混合気の着火性制御による高圧縮比内燃機関開発に関する基礎的研究」	14:40～
◎ 手崎 衆（富山大学）、山田裕之（(独)交通安全環境研究所）、金子 誠（富士重工業（株））	
休 憩	
⑥船の低温排ガスを活用して発電	
研究課題名：「港湾内の環境保全を目指した内航船舶用排熱回収システムの開発」	15:20～
◎ 平田宏一（(独)海上技術安全研究所）、赤澤輝行（(株)eスター）、井上敏彦（東海運（株））	
⑦CO₂をジャム状にして深海貯留	
研究課題名：「二酸化炭素深海貯留のための洋上投入システムに関する研究」	15:45～
◎ 田村兼吉（(独)海上技術安全研究所）、栗島裕治（(株)アイ・エフ・アイ マシナリティ） 山崎章弘（(独)産業技術総合研究所）	
⑧海の窪地を埋め戻して内湾の環境改善	
研究課題名：「港湾における発生土砂を利用した浚渫窪地修復効果の定量的評価手法の開発」	16:10～
◎ 中村由行（(独)港湾空港技術研究所）、中田喜三郎（東海大学）、船越茂雄（愛知県水産試験場） 寺澤知彦（(株)中電シーアイ）、今尾和正（(株)日本海洋生物研究所）	

閉会挨拶

閉 会

※ 今回発表するテーマは、平成17年度採択（19年度終了）研究課題及び19年度ステップアップ研究課題です。